

北上の顔となる景観づくり事業「展勝地修景実験」

展勝地 景観点検

日時：2009年11月6日 9:00～11:00

会場：北上市立花地区内 展勝地周辺

人数：12名

<事業の目的>

「桜まつり」で私たちの好きな・誇るべき景観を多くの人に見て頂く。

<今回の到達点>

・これまで、展勝地周辺で行ってきた景観づくりにより生まれた「誇るべき景観」。私たちが誇るべき景観をより多くの方に見て頂くために何をしなければならぬか、何を見るかを考えます。

<景観点検のポイント>

●よい景観を活かす

- 1) 自分たちがこれまで歩いてきた中、生活してきた中で好きな景観のポイントに行きます
- 2) よい景観をよりよくする方法（さえぎっているもの、色が不適切なもの、なくしたほうがよいもの、隠したほうがよいもの など）が無いかをチェックします。
- 3) どのようにすれば、よい景観に戻るかを考えます。

●よい景観をより多くの方に見てもらおう

- 1) よい景観の場所をあたりに思いえがいてみます。
- 2) 展勝地レストハウスを起点にどのようにすれば、その場所に来てもらえるかを考えます。
- 3) 実際にその場所に行った場合に、どの視点で見れば、一番よい景観が見えるかを考えます
- 4) はじめてきた方でも、一番よいポイントで見るときの工夫を考えます。

<景観点検の様子>



初めにオリエンテーリングを実施し、3グループで景観点検を行いました。



展勝地周辺の景観の課題となる部分を、デジカメを持ち、点検して歩きました。



最後に展勝地レストハウスでワークショップを実施し、景観点検シートに課題と修景の方向性についてまとめを行いました。

実際に、展勝地を歩くことで、多くの課題が出され、実際の修景実験の方向性を確認するワークショップとなりました。

展勝地景観点検 点検シート

ワークショップで3グループにわかれ、課題となる写真を見つけ、どのようになればよいかのコメントをつけ、またその場所を地図に落とす作業を実施しました。

<陣ヶ丘グループ>

陣ヶ丘-1

○課題のエリア

陣ヶ丘の北東角の展望台

○現状の課題と改善案



雑木で、北上川、桜並木が見えない
→雑木を伐採し、眺望点を確保する

陣ヶ丘-2

○課題のエリア

陣ヶ丘の岩場

○現状の課題と改善案



眺望点であるが、見通しが良くない
→展望台をつくる

陣ヶ丘-3

○課題のエリア

昨年風穴をあけた所

○現状の課題と改善案



見晴らしが良くなったのは良いが、狭い範囲となっているので雑木を伐採し、眺望を確保する

陣ヶ丘-4

○課題のエリア

陣ヶ丘の登り口

○現状の課題と改善案



雑木に覆われているため、雑木の伐採が必要

陣ヶ丘-5

○課題のエリア

陣ヶ丘の上にある案内板

○現状の課題と改善案



案内板を読みやすいように改善を行う

陣ヶ丘ー6

○課題のエリア

陣ヶ丘の上部

○現状の課題と改善案



ツツジが繁茂し、眺望を阻害しているため、ツツジの間引きが必要

陣ヶ丘ー7

○課題のエリア

県道の民俗村案内板

○現状の課題と改善案



看板が汚い・民俗村のイメージでないので、民俗村のイメージにあう看板に修正する

陣ヶ丘ー8

○課題のエリア

民俗村入り口

○現状の課題と改善案



雑木に覆われ、眺望がよくないので、雑木の伐採が必要

<美女3人グループ>

美女3人ー1

○課題のエリア

レストハウスの裏手の入江

○現状の課題と改善案



壊れている船着場の補修 (ちゃんとしたものを)

美女3人ー2

○課題のエリア

北上川入江の藪

○現状の課題と改善案



放置されている藪の刈り払いが必要

美女3人ー2

○課題のエリア

レストハウスの裏手のやぶ

○現状の課題と改善案



眺望を確保するための刈り払いが必要

美女3人-4

○課題のエリア

レストハウスの横のベンチ

○現状の課題と改善案



壊れているベンチの修復が必要

美女3人-5

○課題のエリア

頭首工公園

○現状の課題と改善案



水引観音のいわれ、由来など一言説明がほしい

美女3人-6

○課題のエリア

北上川と和賀川の合流点

○現状の課題と改善案



北上川と和賀川の合流点の看板などあった方がよいのでは

美女3人-7

○課題のエリア

陣ヶ丘の北西側

○現状の課題と改善案



眺望ポイントを作る

美女3人-8

○課題のエリア

民俗村入り口

○現状の課題と改善案



多くの人を誘導するため、こちら側から陣ヶ丘に登る階段が必要

美女3人-9

○課題のエリア

陣ヶ丘の登り口

○現状の課題と改善案



松を残して刈る（見晴らしよく）

美女3人-10

○課題のエリア

陣ヶ丘への民俗村側からの登り口

○現状の課題と改善案



鎖・側溝いらない

美女3人-11

○課題のエリア

民俗村側から陣ヶ丘へ登ったところ

○現状の課題と改善案



解読できない。老朽化が進んでいる

美女3人-12

○課題のエリア

民俗村入り口

○現状の課題と改善案



錆びている看板を改善する

美女3人-13

○課題のエリア

民俗村入り口

○現状の課題と改善案



誰も見ないところに看板がある

<渡辺グループ>

渡辺-1

○課題のエリア

県道（北側）

○現状の課題と改善案



看板が雑木に覆われ、見えない状況となっているので、刈り払いが必要である。

渡辺-2

○課題のエリア

県道（駐車場の反対側）

○現状の課題と改善案



岩場が雑木に覆われ、まったく見えなく、また

景観を阻害しているのので、刈り払いが必要

渡辺－3

○課題のエリア

あじさいロード

○現状の課題と改善案



あじさいロードのあじさいの間にある雑草の刈り払いが必要

渡辺－4

○課題のエリア

野外ステージ西側

○現状の課題と改善案



雑草により、荒れ放題となっているので、除草作業、手入れが必要

渡辺－5

○課題のエリア

船着き場付近

○現状の課題と改善案



「ジジババ」の看板がせっかく設置されているのに、それが見えなく、また誰にも気づかれない位置にあるので、修正が必要

渡辺－6

○課題のエリア

野外ステージ西側

○現状の課題と改善案



プレハブが景観にそぐわないので、自然素材を用いる等の修景が必要

渡辺－7

○課題のエリア

陣ヶ丘入り口

○現状の課題と改善案



雑木により、せっかくの岩場が見えなくなっているのので、伐採が必要

渡辺－8

○課題のエリア

レストハウス裏の遊歩道

○現状の課題と改善案



雑木、雑草が景観を害しており、また北上川も見えないので、刈り払いが必要

<展勝地修景実験>

日時：2009年11月29日
8:30~11:30

会場：展勝地周辺
参加者数：90名

北上市立花地区住民を中心とした、北上市民90名の参加で、展勝地周辺の修景実験を行いました。当日は天候に恵まれ、気温もジャンパー1枚でちょうどいい程だったので、作業しやすい1日でありました。

作業に入る前に地区の代表者は、本日の修景実験の目的や、作業内容の確認、事故がないよう安全に留意して作業すること等呼びかけました。

○作業内容

- ・県道一関北上線沿いの駐車場向かいにある山下の約90m区間では、チェーンソーや草刈り機を用いて雑木、ささやぶを刈りました。
- ・陣ヶ丘では、展勝地の桜並木を見渡せるように、チェーンソーや草刈り機を用いて、雑草、雑木の下刈を行いました。
- ・北上川沿いを走るサイクリングロード沿いは、約15名が協力して作業することにより、広範囲を下刈りすることができました。以前は、背の高い雑草が生い茂り、サイクリングロードから北上川が見えにくい状況だったのですが、今回、下刈したことで、通行者から北上川の美しい流れが見えるようになりました。

1日の作業を終え、参加者は今日の活動の成果を報告し合いました。刈り払い後、美しくなった景観を前に、参加者からは「花見に訪れる観光客に美しい景観を楽しんでほしい」、「今後もこのような活動を継続したい」といった感想がありました。



約90名が修景実験に参加しました。



作業を確認した後、作業場所へ移動します。



雑木整理作業は安全に留意しながら、グループで行いました。



草刈り機を使って、山に生い茂る雑木を刈ります。



刈り取られた木々を1か所に集めます。



草刈り機を使って下刈を行っています。



歩道付近に生い茂る笹の整理をしています。



北上川沿いの歩道脇の雑木を整理しています。



雑木が生い茂り、北上川が見えません



皆で協力し、広範囲を整理することができました。



グループで、雑木やつるの整理をしています。



作業を終えた後、作業の成果を報告し合いました。

<修景実験による変化>

修景前

修景後



レストハウス西側 遊歩道（北側）



レストハウス西側 遊歩道（頭首工を望む）



陣ヶ丘からレストハウスを望む



<修景実験による変化>

修景前



陣ヶ丘からレストハウスを望む眺望

修景後



県道 北駐車場と反対側



岩場が雑木に覆われている状況

